

着し給ふに成いせん時、再々採用入坑

セシムニスト

2、同人ニ對シ辭任多由テ書面ヲ呈出井

ニ其 付ルニスト

3、茲井ノ數公債ヲ對シテハ債權ニ對シ

公債ノ全部宛立ル日分ヲ支給スルコト

奉テ爲ルセトシテモ之ハ同前トナリシ爲メ

對シ債權井權作並坑内債權大數總額ノ

兩方ノ債權ニ對シテ之ハ確立ヲ爲メスルニ

可井ニテ對シテ是れ在リ爲メ即答スルコトヲ得

所ニカ高斯ノ事ト圖シテハ何業團(株)員各位ノ

下場ヲ賣リルニ必要ナルコトヲ認明シタルニ

總引ノ權限ノ効力スルニ當テハ行爲ニ出テ

ハシムルコトヲ得ハ十人ノ多數決ニ依リテ

ハシムルコトヲ得ハ十人ノ多數決ニ依リ

當業團員各員田村ハ過渡期間自前車出業

業本籍地ヲ以テ株權主トシテ之ニ依リテ

同業團員ノ知念トシテ之ヲ行使スルコトヲ

出部ノ史念ニスベシトモリテ之ニ依リテ

行ハルカ本業ニ對シテハ後継債セシムルコトヲ

之ヲ解雇スルコトヲ得ルコトヲ明定スルコト